

## 外部調整

①Drive 歪の調整 (増幅率)

②Tone トーンの調整 (中心周波数の移動と高音域のオープン)

③Level 出力の調整

④Hi コントロール 中高音の増量トーンの位置関係無くミッドからハイの調整 (右が標準位置) (Hodのみ)

※Hi コントロールは通常 Max の位置が標準で、削る方向に使いますが、トーンを絞って Hi コントロールを上げ方向で使う場合には、内部 Tone Extent を絞り気味で使用したほうが使いやすい場合も有ります。

⑤Lo コントロール 中低音の増量トーンの位置関係無くミッドからローの調整 (左が標準位置)

⑥Clip

①クリップスイッチ左 Di モード ダイオードを使い歪ませるモード。LED モードよりコンプ感が増し、レベルが下がり、ゲインが増します。

②クリップスイッチ中 Nature モード オペアンプの電源電圧範囲を超えて歪ませるモード。一番芯のあるメリハリが効いたサウンド。

③クリップスイッチ右 LED モード 発光ダイオードを使い歪ませるモード。コンプ感があるサウンド。

⑦ボルテージスイッチ (Hodのみ)

ボルテージスイッチ上 9.0v 入力時 +8.1v -7.6v

ボルテージスイッチ下 9.0v 入力時 Min+2.5v ~ Max+8.1v Min-2.1v ~ Max-7.6v (Low Voltage Adjustment 参照)

「Nature モード」時に効果が体感できます。

## 内部調整

⑧「Tone Extent」 Tone の調整範囲の調整

表の Tone の範囲を設定できます。

半固定抵抗で高域と低域の範囲を絞る機能ですので、中域の特性は変わりません。

⑨「Low Voltage Adjustment」 (Hodのみ)

グラウンドを振幅中心として内部電圧の調整を行います。

表のボルテージスイッチが下方向の時に、この半固定抵抗で調整した電圧が有効となります。

※半固定抵抗ダイヤルほぼ中心で約 +5v -4.5v (9.0v 入力時)。

※内部負電圧は正電圧から約 0.6v 低い電圧で駆動します。

⑩「Down Voltage Adjustment」 (Modのみ)

内部電圧の調整を行います。「Nature モード」時に効果が体感できます。

※半固定抵抗ダイヤル左最大で約 4.5v、右最大で約 8.2v (9.0v 入力時)。

⑪Hi コントロール 3段階の中高音の調整 (右が標準位置) (Modのみ)

※Hi コントロールは通常 Max の位置が標準で、削る方向に使いますが、トーンを絞って Hi コントロールを上げ方向で使う場合には、内部 Tone Extent を絞り気味で使用したほうが使いやすい場合も有ります。

## 付属品 (内容物)

■ゴム足 x4 個

■内部調整用ドライバー x1

■保証書 (無償保証規定)、取扱説明書 (本書)、安全にお使いになるしおり

## 仕様

■インプット : 1入力/インピーダンス:約 500k Ω

■アウトプット : 1出力/インピーダンス:約 1k Ω以上

■消費電流 : 38mA (DC9v)

■入力電圧 : DC9v (センターマイナス)

■本体寸法 : 76mm (幅) x 113mm (奥) x 50mm (高)

■重量 : 約 430g

■内部電池電源 : 006P

※内部電池か安定化されたパワーサプライをお使いください。ACアダプター直接接続の場合、電源のノイズがシグナルに乗る場合があります。

※ボルテージスイッチを切り替えた瞬間に電圧変動によるポップ音が生じることがありますが、故障ではありません。Level を最小にしてから切り替えてください。

※品質向上の為、予告なく仕様を変更する場合がございます。

※手作業で塗装していますので、多少の色ムラ、埃の混入が出る場合がございます。

※塗装、梱包には十分注意を払っていますが製造過程で多少塗装に剥がれが出る場合があります。ご了承下さい。